

広 報

# こうさ



【特集】第38回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

## 冬の甲佐路をアスリートが駆け抜ける

### CONTENTS

- 02・巻頭特集 新年あいさつ
- 09・こうさの話題 ロボコン全国大会出場が決定
- 11・町からのお知らせ 感染性胃腸炎の流行にご注意ください
- 14・私のおすすめ図書 内村 朱里さん (吉田区)
- 24・Kosa Style 甲佐町地域おこし協力隊・越智さん、川上さん、佐藤さん

No.534

January 2014

1

# 活力ある町づくりを目指して 新たな決意と実行を

町民の皆様、あけましておめでとうございませう。皆様には希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日ごろからの町の行政運営全般に対する温かいご理解と絶大なご協力に厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、世界に向けて日本の素晴らしさについて再認識していただいた年と言えます。6月には、富士山および関連する文化財群が「富士山・信仰の対象と芸術の源泉」の名で世界文化遺産に登録され、9月には2020年の夏季オリンピック・パラリンピックの開催都市として東京が選出されました。また、12月には国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）で「和食・日本人の伝統的な食文化」が無形文化財に登録されるなど、世界の注目が日本に向けられています。

平成24年12月に成立した第2次安倍内閣では、経済政策「アベノミクス」でデフレ脱却を達成するための大胆な取り組みを掲げ、景気動向はわずかに光が差し始めました。しかし、「円高デフレ経済からの脱却に向けた景気対策」や「原発をはじめとしたエネルギー問題」、「アジア近隣諸国との領土問題や外交、安全保障の問題」、さらには「今後の農業の行方が懸念されているTPP参加の問題」

など、数多くの政策課題が山積しており、それらの問題の解決に向けた諸施策に大きな期待が寄せられています。

また、地方においても、少子高齢化に伴う人口減少や各種産業後継者不足の問題、それらに伴う耕作放棄地の問題、さらに国民皆保険の代表的な保険制度「国民健康保険」は、その制度上の問題もあつて、保険者である全国の市町村の財政運営が危機的状況となっており、本町も例外ではありません。

本町の明るい話題としましては、昨年甲佐中学校がロボットコンテスト大会において、初出場で県代表に選ばれるとともに九州大会で優勝し、最優秀賞も獲得して1月開催の全国大会に出場します。また、町内プロスポーツ選手の活躍もめざましく、プロ野球・横浜ベイスターズの高崎健太郎選手（八丁区）、Jリーグ・セレッソ大阪の藤本康太選手（下田口区）に続き、藤本選手の弟の藤本大選手が地元アソソ熊本に入団するなど、今季のさらなる活躍に期待がかかる所です。

そういった中、今年も町政運営2期目の集大成を迎えるにあたり、町民の皆様が、この「甲佐町」に誇りと愛着を持ち「この町に住んでよかった」と心から



甲佐町長 奥名 克美

言っていただけのように、行財政改革を強く推し進めて財政基盤をさらに強化しつつ、なお一層、本町の個性を活かしたまちづくりに努めます。平成26年においても「最小の経費で最大の効果」を合言葉とし、職員一体となって行政に課されたその役割を再認識しながら、「甲佐町第6次総合計画」を基盤に据えて引き続き行政サービスの充実を図ってまいります。

そして、それらの改革や取り組みによって、①活力に溢れるまちづくり、②安心・安全なまちづくり、③健康と人を育むまちづくり、④協働で支えるまちづくりの4つの柱を基本とした33項目の政策目標の達成に向けて、今年も精一杯取り組んでまいります。

中でも、「定住促進」を進めるための「子育て支援」のさらなる拡充や、東日本大震災に学んだ「災害に強いまちづく

り」の推進について取り組んでまいります。また、「清流緑川」を抱える本町としては、環境保全の立場から生活排水の浄化にも力を入れなければなりません。自治体の地域間競争が激化する中で、まだまだ課題は山積しておりますが、新しい年を迎えるにあたり、これからも初心を忘れることなく引き締めて、町民の皆様から寄せられた大きな期待に応えるためにも町職員と一丸となり、今後も強い信念とあふれる情熱で「甲佐町再生・セカンドステージ」を継続してまいります。



町民の皆様、新年明けましておめでと  
うございます。

平成26年の年頭にあたり、甲佐町議会  
を代表し、謹んで新春のご挨拶を申し上  
げます。

皆様方には、新たな期待と希望をもつ  
て、輝かしい新春をお迎えのこととお慶  
び申し上げます。

旧年中は、議会に対しまして温かいご  
支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年、東京オリンピックの招致が決ま  
り、明るい出来事がありました。近隣  
の中国・韓国との緊張も高まっています。

国内においては、参議院議員選挙の結  
果、衆・参のねじれが解消し、特定秘密  
保護法が成立しました。

消費税増税に対する生活必需品に対す  
る軽減、自動車取得税の廃止に伴う軽自  
動車税などいろいろ検討され、特にTP

# 新年のご挨拶

甲佐町議会議長

本田 新



P交渉の影響を受け、農業政策が大きく  
変わろうとしています。

本町の基幹産業である農業では、減反  
政策の廃止に伴う補助金などの問題は個  
人農業者への影響が大きいです。

農業生産基盤の整備や緑川を活かした  
環境整備、定住促進・子育て支援の政策  
商店街の活性化に向けた支援など町の取  
り組みに期待をするところです。

議会としましては、執行部とともに  
「活力溢れる町づくり」に向け、全力で  
取り組めます。

そして、町民の皆様の代表であること  
を強く自覚し、日々研鑽に務め、開かれ  
た議会づくりを目指していきたいと思っ  
ています。

今後とも、ご指導とご支援をよろしく  
お願いいたします。

町民の皆様にとりまして、実り多き年  
でありますことをご祈念申し上げ、年頭  
のご挨拶といたします。

# 夢の実現に向けて 努力する教育を

甲佐町教育長

赤星 眞照

位置づけ、発達や学びの連続性を踏まえ  
た連携カリキュラムに基づき、計画的な  
連携・交流を行い、家庭や地域と連携を  
進めています。

現在、小中学校共に新しい学習指導要  
領が完全実施され、授業時間が増加し、  
学習内容も充実してきています。今後と  
も子ども達の「生きる力」を育む教育が  
充実するよう小中一貫教育を核にして学  
校現場を支援してまいります。

さて、現在甲佐中学校の体育館そして  
プール・外回りの工事が進められていま  
す。今しばらく子どもたちには不便をか  
けることも多いかと思いますが、学校教  
育活動に支障がないように学校と教育委  
員会が一体となって子どもたちの確かな  
学びを進めていきたいと考えています。

今後とも、心豊かに健やかに子どもた  
ちが成長するよう町部局と一体となつて  
甲佐の教育を推進して参ります。

新年明けましておめでとうございます。  
学校教育をはじめ社会教育において、  
地域の方々のご理解、ご協力、ご支援を  
いただいておりますことに、心から厚く  
お礼申し上げます。21世紀を担う甲佐っ  
子が、「花と緑と鮎の町」と表現される  
甲佐の恵まれた自然環境、そして豊かな  
人材を生かし、心身ともに健やかな子ど  
もに育つよう甲佐の教育を進めていると  
ころです。

本町では、「豊かな心」の育成、「確か  
な学力」の育成、そして「健やかな体」  
の育成を目指して、小学校、中学校が連  
携した小中一貫教育を本町の教育活動に



# 人権を大切に する心を育てよう

12月1日(日)の「人権の日」に合わせ、人権に関する行事を開催

## 人権の花を育てよう

### 甲佐小で「人権の花」運動イベント

11月20日(水)甲佐小学校(清村勢津子校長178人)で、「人権の花」運動イベントが開催されました。

同運動は、子どもたちが協力して花を栽培することによって、思いやりなどの基本的人権を尊重する精神を身に付けることを目的に開催。熊本地方務局(祐名三佐男局長)、熊本人権擁護委員協議会上益城部会(井口誠一会長)が、4月26日(金)に開催された伝達式で花の種などを贈呈し、児童たちが大切に育てました。

同イベントでは、児童を代表して川口大



▲実った種を紙風船で飛ばす児童たち

空くん(6年・緑町区)が、同運動に関する感想などを発表。同協議会から児童に感謝状と記念品が贈呈されました。

最後に、実った種を入れた手紙を付けた無公害紙風船を飛ばしました。

## 人権について考える

### 平成25年度甲佐町「人権週間」



▲第31回甲佐町「人権週間」町民集会で、人権作文を発表する児童・生徒

12月4日(水)〜10日(火)、平成25年度甲佐町「人権週間」が実施されました。

同週間は、甲佐町「人権週間」実行委員会(豊永康法会長)、町、町教育委員会が主催。同和問題などのあらゆる人権問題の解決や基本的人権の尊重、町民の人権意識の普及と高揚を目的に、毎年実施しています。

期間中は、特設人権(法律)相談の開設、街頭や企業訪問における人権啓発広報活動の実施、書道や標語など人権作品の展示などが行われました。

同週間のメイン行事として、12月7日(土)町生涯学習センター・ホールで、第31回甲佐町「人権週間」町民集会を開催。参加者約250人は、町内の児童・生徒による人権作文発表や、人権に関する講演会などで、人権意識を高めました。

## 人権に関するイベントなどを開催

### 第8回かみましき人権フェスタ2013



▲人権紙芝居などのイベントや人権啓発パネル・作品展示などが行われた第8回かみましき人権フェスタ2013

12月8日(日)嘉島町で、第8回かみましき人権フェスタ2013が開催されました。

熊本人権擁護委員協議会が主催。人権啓発パネル・作品展示コーナーでは、人権作文コンテストの作品展示や甲佐

小で開催された「人権の花」運動の様子などを紹介。イベントコーナーでは、人権紙芝居などが行われました。

また、無料の人権特設相談所も開設され、会場は多くの人でにぎわいました。

# 自覚症状のない間に進行する生活習慣病 本当の健康状態が分かるのは健診だけ！

## ■生活習慣病で医療費が増加

生活習慣病は長年の生活習慣などが原因ですが、自覚症状のないまま進行するため、ある日突然心筋梗塞や脳梗塞といった重い症状が体に表れます。

甲佐町国民健康保険でも、生活習慣病に起因する医療費が全体の約4分の1（平成24年5月の医療費は約2,500万円）を占め、年々増加しています。

また、本町の国保の被保険者で平成24年5月に糖尿病で病院を受診した人は851人、高血圧では1,062人、脂質異常症では936人と、多くの人が生活習慣病にかかっています。

糖尿病での受診者851人のうち、網膜症での受診者は97人、腎症では144人、神経障害では23人です。白内障・網膜症の手術費が1回100万円、腎症が悪化し人工透析に至ると年600万円、神経障害が悪化し下肢切断に至ると手術費が1回100万円掛かると言われ、重症になると医療費が高額になります。そうなる前に、予防や生活改善、治療をすることが大切です。

## ■特定健診で、生活習慣病の進行の程度が分かります

平成24年度の特定健診受診者

のうち、生活習慣病の1つである糖尿病の有病者は109人、予備軍は188人で、健診受診者（1,056人）の約3割を占めています。

このように、健診を受診すれば、自覚症状がなくても生活習慣病がどの程度進行しているかが分かり、その結果を見て予防や生活改善、治療をすることができます。

しかし、糖尿病の有病者109人のうち、48人はまだ治療を開始していません。健診後の治療によって、症状が重くならないようにすることが大切です。

す。

## ■自身の健康状態を知り、健康づくりに生かしましょう

平成20～24年度の特定健診受診率と県内31町村内での順位の違いを見てみると、下表のとおり、本町は受診率、順位共に低い状況です。

健診を受けてない人の中にも、当然生活習慣病が進行している人がいるはずですよ。

年に1度は町の特定健診を受診し、自身の健康状態を知ることが、健康づくりに生かしましょう。

## 健康づくり啓発の「肥後にわか」動画をホームページで公開中！



町では、国民健康保険の財政健全化への取り組みの1つとして、町職員による「肥後にわか劇」での啓発劇を制作しました。

本劇は、町民の皆さんに分かりやすい形で医療費の削減や生活習慣の改善などに取り組んでいただくきっかけとするために、町職員が企画・脚本・撮影・編集を全て手掛けて制作したものです。

町内の行政区で国保財政の健全化に関して説明する座談会などで上映し、ご自身の医療費削減や健康増進について考えていただくようご紹介しました。町公式サイト (<http://www.town.kosa.kumamoto.jp/>) で動画も公開しています。

また、本劇のDVDは、町教育委員会社会教育課で貸し出しているほか、各行政区にも配布していますので、地域でご活用ください。

町ではこれからも、国保財政の健全化に抜本的に取り組んでいきます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※写真は、メタボリックシンドロームの予防に適度な運動を勧めるシナリオ②「過ぎたるは及ばざるがごとし」の一場面。

## ●特定健診受診率と県内31町村での順位

	受診率	順位
平成20年度	29.9%	29位
平成21年度	36.3%	26位
平成22年度	39.3%	24位
平成23年度	39.3%	25位
平成24年度	42.4%	未定

## ▼お問い合わせ先

町住民生活課

☎096・234・1113

(内線106)

✉k1g106@town.kosa.lg.jp

残り300mで一騎打ち  
一般の部は竹澤が初優勝

12月1日(日) 第38回熊本  
甲佐10マイル公認ロードレ  
ス大会が開催されました。

町、熊本陸上競技協会、熊  
本日新聞社、熊本バス株式  
会社主催。町役場前を発着  
点とする日本陸連公認コー  
スで実施。5部門に707競  
技者がエントリーして熱戦を繰  
り広げました。正午の天候は  
曇り、気温13・0度、湿度71  
％、無風。

10マイル一般競技者の部は  
国際競技者の部と同時スター  
ト。残り300mで竹澤健介  
(住友電工)と押川裕貴(ト  
ヨタ自動車九州)の一騎打ち  
となり、最後の直線で竹澤が  
前に出て初優勝。国際の部は  
ミカ・ジェル(トヨタ紡織)  
のみの出場でした。

高校男子10<sup>キロ</sup>の部は、堀龍  
彦(大牟田)、中学男子5<sup>キロ</sup>  
の部は西田壮志(坂本)、女  
子5<sup>キロ</sup>の部は高山琴海(シス  
メックス)が優勝しました。

新人賞は一般の部3位の佐  
野広明(Honda)、敢闘  
賞は同1位の竹澤と女子の部  
2位の蓮池杏奈(肥後銀行)  
が獲得。女子敢闘賞は中学1  
〜3位に与えられ、上原典霞



駆けぬける風

第38回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

12月1日(日) 町役場発着・日本陸連公認コース

◆ 第38回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

(苓北)、枝尾祐希(清和)、飯沼ころろ(小国)が受賞。本町出身者が対象の地元競技者賞は、一般の部の久佐賀悠(西鉄・南三箇区)、高校男子の部の梅本龍太(熊本工・和田内区)が選ばれました。

◆ 大会結果

◆ 10マイル一般競技者の部

① 竹澤健介(住友電工) 46分43秒 ② 押川裕貴(トヨタ自動車九州) 46分43秒 ③ 佐野広明(Honda) 46分48秒 出場者99人

◆ 10マイル国際競技者の部

① ミカ・ジェル(トヨタ紡織) 48分54秒 出場者1人

◆ 高校男子10<sup>キロ</sup>の部

① 堀龍彦(大牟田) 30分07秒 ② 吉田亮吉(同) 30分07秒 ③ 川野敬介(鳥栖工) 30分08秒 出場者180人

◆ 中学男子5<sup>キロ</sup>の部

① 西田壮志(坂本) 15分23秒 ② 田尻悠成(不知火) 15分47秒 ③ 吉岡航希(阿蘇) 15分49秒 出場者137人

◆ 女子5<sup>キロ</sup>の部

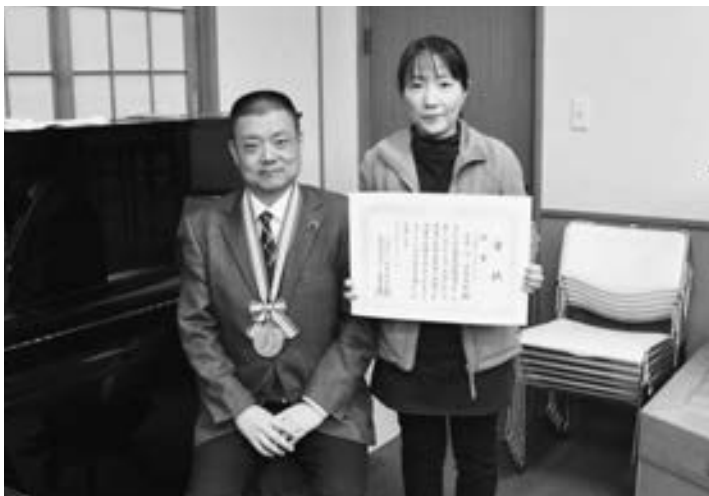
① 高山琴海(シスメックス) 16分10秒 ② 蓮池杏奈(肥後銀行) 16分14秒 ③ 工藤しずか(同) 16分17秒、出場者151人



◆ 写真右・第38回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会のスタート直後。10マイル一般競技者の部と国際競技者の部は同時スタート。  
 ◆ 写真左上・折り返し地点での先頭集団。  
 ◆ 写真左中・高校男子10<sup>キロ</sup>の部の2<sup>キロ</sup>地点。  
 ◆ 写真左下・各部門の優勝者(前列左から中学、高校、一般、国際、女子)と各賞受賞者(前列右新人賞、後列左から敢闘賞、地元競技者賞、女子敢闘賞)



▼全国童謡歌唱コンクールで銀賞を受賞した左座守さん・由紀さん夫妻



## 左座さん夫妻が銀賞を受賞

第28回全国童謡歌唱コンクールグランプリ大会

11月3日（日）東京都で第28回全国童謡歌唱コンクールグランプリ大会が開催され、大人部門に出場して「ちきゅうのいっば」を歌った左座守さん・由紀さん夫妻（下田口区）が銀賞を受賞しました。同部門では3回目の出場となった守さんは、「今年は、特に出場者のレベルが高かったように思います。ペテランの出場者も多かったのですが、私たちが一番余裕があったのではないのでしょうか。童謡としての表現や曲の温かみを大切に歌うよう心掛け、純粋にコンサートとして楽しむことができました」と感想を話し、由紀さんは、「普段は緊張しやすいのですが、本番ではお客さんの顔を見ながら、落ち着いて歌うことができました。ベストの演奏ができたと思います」と振り返りました。

今後の目標について、守さんは「息子、娘と家族4人でグランプリ大会に出場し、アカペラで歌いたいですね」と話しました。

## 道路の安全を守る貢献活動

甲佐町建設業協会

11月22日（金）甲佐町建設業協会（山形学会長）による社会貢献活動が実施されました。

町内道路の安全確保を目的に、同協会の会員12社から24人が参加。初めに、山形会長が「地域社会に貢献するために、今日1日ががんばりましょう」と話した後、奥名克美町長が「皆さんの取り組みが地域住民の安全を支えています」とあいさつしました。

参加者は町内の国道、県道、町道のカーブミラーなどを、雑巾やモップなどで清掃したり、不具合がないか点検したりしました。



▲雑巾やモップなどでカーブミラーの清掃を行う参加者



◀「笑顔が一番」と題して講演した大田黒さん

## 笑顔の大切さを力説

乙女小学校PTA親子教育講演会

11月29日（金）乙女小学校体育館で、乙女小学校PTA親子教育講演会が開催されました。同小のPTAが主催し、タレントの大田黒浩一さんを講師に迎え、「笑顔が一番」と題して講演。全校児童、保護者、地域住民など約230人が参加しました。大田黒さんは、自身の幼少期の話などをユーモアを交えて話し、「苦しくても、笑顔でいれば元気が出て、どんなことでも乗り越えられます」と笑顔の大切さを力説。また、「子どもたちの『いつてきます』には無視せずに応えてあげてください」と、家庭でのコミュニケーションの重要性を訴えました。



## 東京甲佐会が特別表彰

10マイル優勝競技者に優勝盾を贈呈

12月1日（日）に開催された第38回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会で、東京甲佐会（田中正幸会長）から10マイル一般競技者の部の優勝競技者に対して、同会からの特別表彰として、優勝盾が贈呈されました。

同会は、主に首都圏に住む本町出身者などで構成され、故郷の発展に寄与するために平成6年に設立。盾は、一般競技者の部で優勝した竹澤健介競技者（住友電工）に大会当日に手渡されました。



▲一般競技者の部で優勝した竹澤健介競技者に盾を授与



▲特賞のマウンテンバイクを贈呈される広田さん

## 10マイルクイズ当選発表

特賞は広田孝宏さん（緑町区）が当選

12月1日（日）に開催された第38回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会で実施された「甲佐10マイルクイズ」の抽選が行われ、特賞以下各賞の83人が決定しました。

今回の問題は、「第8回大会から変更された本大会の名称は？」で、正解は「熊本甲佐10マイル公認ロードレース」でした。

936人が応募し、正解者は914人。正解者から抽選で特賞1人、甲佐10マイル賞21人、甲佐ふるさと賞53人、協賛で賞8人が当選しました。

特賞に当選した広田孝宏さん（緑町区）には、奥名克美大会会長からマウンテンバイクが贈呈されました。

## ロボコン全国大会出場が決定

甲佐中チームが九州大会で優勝



▲大分県で開催された第15回創造アイデアロボットコンテスト九州地区中学生大会で優勝し、全国大会への出場が決定した甲佐中

12月7日（土）・8日（日）大分県で開催された第15回創造アイデアロボットコンテスト九州地区中学生大会で、甲佐中学校（作田潤一校長267人）のチームが優勝しました。

甲佐中からは2チームが出場。西口大嗣くん（3年・津志田区）、農上翔輝くん（3年・下横田区）、松野豊くん（3年・糸田区）、和田寛也くん（3年・下横田区）のチームが、応用部門（参加48チーム）で優勝。全108チームの最優秀賞にあたるロボコン大賞も受賞し、1月25日（土）・26日（日）東京都で開催される全国大会に、同中でロボコンに取り組む生徒8人の出場が決定しました。

生徒たちは、12月12日（木）奥名克美町長と赤星眞照町教育長を表敬訪問。奥名町長は、「大会初出場で優勝できたことで、皆さんの自信になったと思います。全国大会に向けてがんばってください」と激励。キャプテンを務める西口くんは、「応援して下さった皆さまのおかげで、手強い相手と戦いながらも優勝できました。本当にありがとうございました」と謝辞を述べました。

## 12月1日（日）に改選された、新しい「民生・児童委員」をご紹介します

平成25年12月1日（日）から3年間の任に着く新しい民生委員・児童委員に、12月4日（水）厚生労働大臣からの委嘱状が交付されました。

民生委員・児童委員とは、市町村の区域内において援護を要する者を適切に保護指導し、地域福祉推進の活動をする民間奉仕者です。

各福祉事務所など関係行政機関が実施する生活保

護や高齢者福祉、障がい福祉などの業務に対する協力活動のほか、一人暮らし高齢者などの相談援護活動など広い分野にわたり活動を行っています。

民生委員は、「民生委員法」に基づき厚生労働大臣から委嘱を受け、同時に「児童福祉法」の規定により児童委員も兼ねることとされており、業務の遂行に際しては守秘義務も課せられています。

担当行政区	氏名
広瀬区・西原区 小鹿区	山村けい子
井戸江区 安平区・上揚区	山本富貴子
東寒野区	渡邊 悦子
西寒野区	大久保和博
上豊内区	平野 順子
下豊内区	甲斐 修子
岩下一区	松永 憲二
岩下二区	寺本 誓子
緑町区	杉本 孝敏
仁田子区	藤本 信子

担当行政区	氏名
大町区	豊永 節子
横田区	田上 裕子
有安区	宮川 卓
中横田区	内田八重子
下横田区	村田 峰子
浅井区	林 ヤス子
上早川一区 二区	田上しま子
上早川三区 四区・五区	佐藤 富子
船津区	仲原 康雄
麻生原区 世持区	福田 欣一

担当行政区	氏名
南三箇区 中山区	杉本 忠親
津志田区	村上キク子
上田口区 下田口区	長安 良明
和田内区 田原区	里形 忍
府領区・北原区	中村 瑞子
中早川区	宮本 静代
早川区 北早川区	大隈 敏正
糸田区	松野 洋一
辺場区・古閑区 八丁区・山出区	橋本 光代
芝原区・吉田区	藤崎 美知

主任児童委員	赤星美智子	備後由喜江
--------	-------	-------

町福祉課 ☎ 096-234-1114 (内線 143) ✉ klg205@town.kosa.lg.jp

## ふれあい交流会で 上天草市などを訪問



三角西港のカフェテラスで談笑する参加者

12月8日（日）甲佐町産業後継者育成対策協議会（本田新会長）主催による第4回ふれあい交流会を開催。33～48歳の独身男女15人が参加しました。

上天草市の天草パールセンターでは、男女ペアで真珠のアクセサリー作りを体験。その後も、昼食や観光などで異性全員との交流を行い、後半はレトロな雰囲気がある三角西港へ移動。散策を楽しんだり、海辺のカフェテラスで和やかに談笑したりするなど、各自が積極的に交流を深め合った結果、4組のカップルが誕生しました。

この出会いが新しい未来を切り開くきっかけとなるように、協議会では交流会終了後もサポートを続けていきます。

### ■ふれあい交流会のご案内

●開催日

2月9日（日）

●会場

熊本市

●内容

ボウリングやゲームなど

●対象者

20～39歳の独身男女

●負担金

男性3,000円

女性2,000円

●申込期限

1月20日（月）

●登録のご案内

ふれあい交流会「I&愛（あい）」に登録しませんか。

●現在の登録者数

男性31人・女性152人

●対象者

20～49歳の独身男女

※男性は甲佐町在住者に限りません。

▼お申し込み・お問い合わせ先

甲佐町産業後継者育成対策協議会事務局（町産業振興課内）

●交流会「I&愛」専用ダイヤル

☎ 080-1705-5339

（事務局・藤本）

●交流会「I&愛」専用メール

✉ kosa\_hu-kouryukai@docomo.ne.jp

ne.jp

町産業振興課 ☎ 096-234-1176 (内線 156) ✉ klg206@town.kosa.lg.jp

感染症対策

感染性胃腸炎の流行にご注意ください



食事の前にはしっかり手洗い（写真はイメージ）

■感染性胃腸炎とは

感染性胃腸炎は、例年12月中旬に流行のピークを迎えます。今年も10月中旬から増加傾向にあり、今後急増することが懸念されます。

感染性胃腸炎の原因はさまざまですが、ノロウイルスや細菌などで、これからの季節はノロウイルスやロタウイルス感染の原因とするものが大半です。特に学校、保育所、高齢者施設などでの集団感染や食中毒の発生が考えられます。

●症状など

ノロウイルスに感染すると、下痢、嘔吐（おうと）などの症状が出ます。通常1〜2日で回復しますが、乳幼児や高齢者などは、脱水症状を起こしたり、嘔吐物が気管に入り込み、肺炎を起こしたり

することがありますので、早めに医療機関を受診してください。

●感染経路

- ・ノロウイルスが大量に含まれる患者の便や嘔吐物から、人の手を介して感染します。
- ・洗浄や消毒が不十分な場合、乾燥して舞い上がったウイルスが口に入ることで感染します。
- ・患者の便や嘔吐物が人を介して食品を汚染し、その食品を食べることで感染することがあります。
- ・汚染された二枚貝を、加熱不十分で食べると感染します。

●予防方法

- ・食事の前、トイレの後、おむつや嘔吐物の処理後には必ず手を洗いましょう。
- ※ノロウイルスには、エタノール（アルコール）は消毒効果がありません。石けんを使用した十分な手洗いで、ウイルスを洗い流すことが重要です。
- ・加熱が必要な食品は中心部までしっかりと加熱（中心温度が85℃90度以上で90秒以上）しましょう。
- ・調理器具は十分な洗浄と消毒を行います。
- ・具合が悪い人（下痢・嘔吐などの症状がある人）は、調理・配膳に関わらないようにしましょう。

町総合保健福祉センター ☎096-235-8711 ✉klg113@town.kosa.lg.jp

男女共同参画

■「イクメン」などの皆さんの日常生活の様子をご紹介します

11月号に続き、家事や子育てに奮闘している男性をご紹介します。

最近では、家事や子育てに積極的に参加する「家事男（カジダン）」、「育爺（イクジイ）」、「イクメン」が増えています。

そこで、男女共同参画についてもっと知っていただくために、「家事男（カジダン）」、「育爺（イクジイ）」、「イクメン」の皆さんの日常生活の様子をご紹介します。

■一切したことがなかった家事子どもとともに自分も成長

結婚するまで実家で生活していたため、炊事、洗濯など家事を一

家事や子育てに奮闘する男性をご紹介します ②



4歳の子どもの子育てにも積極的に参加

切したことがなく、妻もあきれました。

子どもが産まれ、保育園に通うようになり、次第に家事が煩雑になってきました。

共働きなので、仕事を理由に逃げるわけにはいかないと、洗濯などをやるようになり、今では洗剤もこだわって自分で購入するようになりました。

子どもは4歳ですが、子どもの成長とともに、自分もこの歳で少しずつ成長させてもらっているような気がします。

妻に対しては、これからも感謝の気持ちを忘れないよう、心掛けたいと思います。（T・S）

■家事や子育てに奮闘する様子をご紹介します

男性の皆さんが日ごろの家事や子育てに奮闘されている様子をご紹介します。ぜひご紹介させてください。 ※応募する際は、写真および子育てについての意見などを町総務課までお知らせください。

▼応募・お問い合わせ先  
町総務課

☎096-234-1140  
(内線241)

町総務課 ☎096-234-1140(内線241) ✉klg202@town.kosa.lg.jp

# 冬の甲佐路を駆ける子どもたちの戦い

12月1日（日）第38回甲佐ロードレース大会を開催



**風のように駆けて目指せ  
将来の10マイル競技者**

12月1日（日）第38回甲佐  
ロードレース大会が開催さ  
れました。

同大会は、長距離競技者の  
育成と子どもたちの競技力  
の向上を図ることを目的に、  
町教育委員会、甲佐町体育協  
会、甲佐町陸上競技協会が主  
催。町内の小学生を対象とし  
て、町生涯学習センター前を  
発着点とする2キロコースで  
実施。男子の部42人、女子の  
部13人が出場し、寒空の下、  
子どもたちは一生懸命に走  
りました。

男子の部は、山下優心くん

（甲佐小6年・緑町区）がほ  
かの競技者を引き離して  
フィニッシュし優勝。2位は  
弓削律希くん（甲佐小6年・  
横田区）、3位は内村潤くん  
（白旗小6年・吉田区）でし  
た。

女子の部は、フィニッシュ  
まで続いた接戦を制した大  
瀧萌衣さん（龍野小6年・上  
早川二区）が優勝。2位は田  
上美悠さん（龍野小4年・中  
横田区）、3位は田上凜さん  
（甲佐小6年・横田区）でし  
た。

**アテネ五輪金メダリスト**

**野口みずき競技者も激励**

町役場北側広場付近で行



われた表彰式では、アテネ五輪金メダリストの野口みずき競技者（シスメックス）がプレゼンターを務めました。

野口競技者は、入賞者に「おめでとう」などと声を掛けながらメダルや記念品などを授与し、「朝早くからのレースでしたが、皆さん一生懸命走ってくれました。このレースをきっかけに、上を目指してのびのびと、マラソンや長距離走をがんばってください。これからも応援しています」と子どもたちを激励しました。

## ■大会結果

### ◆小学男子2<sup>キ</sup>の部

- ①山下 優心 7分16秒  
(甲佐小6年・緑町区)
- ②弓削 律希 7分33秒  
(甲佐小6年・横田区)
- ③内村 潤 7分47秒  
(白旗小6年・吉田区)
- ④佐藤 公亮 7分53秒  
(龍野小4年・下横田区)

- ⑤内田 隆信 7分54秒  
(龍野小6年・下横田区)
  - ⑥川口 大空 7分56秒  
(甲佐小6年・緑町区)
  - ⑦藤本 航 7分58秒  
(甲佐小6年・緑町区)
  - ⑧山下 創志 8分10秒  
(甲佐小6年・西寒野区)
- ※出場者42人

### ◆小学女子2<sup>キ</sup>の部

- ①大瀧 萌衣 8分11秒  
(龍野小6年・上早川二区)
  - ②田上 美悠 8分14秒  
(龍野小4年・中横田区)
  - ③田上 凜 8分19秒  
(甲佐小6年・横田区)
  - ④山本瑠梨夏 8分38秒  
(龍野小6年・上早川四区)
  - ⑤吉永 聖羅 8分45秒  
(白旗小5年・芝原区)
  - ⑥弓削 楓音 8分54秒  
(甲佐小5年・横田区)
  - ⑦坂田 遙海 8分56秒  
(龍野小4年・下横田区)
  - ⑧村田 晴海 8分56秒  
(龍野小4年・中横田区)
- ※出場者13人

## Library Information

## 図書室からのお知らせ

## ■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありませんでしたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
TEL 096-234-2447(内線331)  
✉ klg110@town.kosa.lg.jp

### 乱世を生きる「海賊王」の醜い娘

和田 竜著 / 『村上海賊の娘』(上・下巻)



新潮社  
小説

「海賊王」と呼ばれた村上武吉には景という娘があったが、海賊働きに明け暮れ、地元では嫁のもらい手のない、気の荒い醜女(しこめ)であった…。信長に攻め立てられる大坂本願寺へ、海路から支援に向かう「海賊」。第1次木津川合戦の史実に基づきながら、景たち「海賊」の姿を生き生きと描いた1冊。後半の合戦の様子は、迫力満点です。

### サバ缶を使ったレシピを多数紹介

ナガタ ユイ著 / 『簡単!おいしい!サバ缶レシピ』



河出書房新社  
娯楽教養

お手ごろな価格で、どんなジャンルの料理にも使えるサバ缶。さらにサバ缶には、痩せるホルモンとして注目を集めるGLP-1の分泌が増える可能性が!また、血液サラサラのDHAもたっぷり含まれています。簡単な小鉢ものから、おもてなしにも喜ばれそうなメインメニュー、さらにサバ缶の汁の活用レシピまで幅広く紹介します。

### 踏み出すことを恐れず、前へ進もう

堀江 貴文著 / 『ゼロ』



ダイヤモンド社  
一般書

誰もが最初は「ゼロ」からスタートする。失敗してもまた「ゼロ」に戻るだけだ。決してマイナスにはならない。だから、1歩を踏み出すことを恐れず、前へ進もう。堀江貴文はなぜ逮捕され、全てを失っても希望を捨てないのか。「ゼロ」になって、何かを演じる必要もなくなった著者が初めて、素直に、ありのままの心で語ります。

### 重箱でのおせち一家の楽しい年越し

わたなべ あや作 / 『おせちいっかのおしょうがつ』



佼成出版社  
児童書

今日はおおみそか。はこださんは、お正月のじゅんびでおおみそがし!ようやく用意ができたじゅうばこのなかでは、なんと、たくさんのおせちたちがおおみそかの夜をすごしていました!かわいらしい絵とお話、さらに表紙の内側には、おせちの名前や由来もあって、たっぷり楽しめる1冊。おせち一家と楽しいお正月を迎えましょう。

## 町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

わたしのおすすめの本は、『カボちゃんのひっこし!?』です。

あるよる、カボちゃんがめをさましたら、はなしごえがきこえました。そのはなしごえをきいて、カボちゃんはひっこしをすとおもいました。

そして、あさ、カボちゃんは学校に行きました。そして、学校のじゅぎょうがはじまりました。

## 今月の案内人



内村 朱里さん  
(吉田区)

カボちゃんがたいいくではしるときに、がんばりすぎてころがっていくところがおもしろ

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

## 私のおすすめ図書

『カボちゃんのひっこし!?』(高山 栄子作)

とおくのまちへ行ってしまうことになったカボちゃん。1年1組のおともだちと、もう会えなくなるなんて、そんなのつらすぎる。シリーズ10巻目。

ろかったです。でも、カボちゃんは、さいごまではしりつづけたからすごいと思いました。

そして、げこうのときカボちゃんはみんなにひっこしすることを言いました。そして、みんながカボちゃんちについて、ひっこしをさせないようにいいました。でも、それはひっこしではなく、ただとおくにすんでいるおばあちゃんちにとまりにいくだけでした。そのときの

んなのはんのうもおもしろかったです。

みなさん、ぜひよんでください。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか?  
町生涯学習センター図書室  
TEL 096-234-2447(内線331)  
✉ klg110@town.kosa.lg.jp

## Public Hall

### 町公民館からのお知らせと話題

#### ▶ 公民館主催講座のご案内

##### 「町民大学」植木市見学

- 開催日時 1月30日(木) 午前9時30分～午後3時
- 集合場所 町生涯学習センター
- 行き先 県農業公園(合志市)
- 参加費 無料(昼食は各自負担)
- 定員 一般参加者・10人程度
- 申込開始日 1月6日(月)

##### 「たこあげ大会」

- 開催日時 1月18日(土) 午前10時～
- 会場 中甲橋グリーンパーク  
※各自たこを持参してください。  
※雨天の場合は中止となります。
- お申し込み先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

#### ▶ 主催講座「子ども講座」 洞窟探検に行こう

11月の講座は、11月16日(土)下豊内区の洞窟(どくつ)を探検しました。

町生涯学習センターから徒歩で向かい、洞窟の入口まではしごを使って登りました。子どもたちは、真っ



▲洞窟へ行くときは、必ず大人の人と一緒に行ってください

暗な穴の中にどんな生き物がいるのか壁に光を当てたり、水がたまっている箇所や洞窟の中の気温などを感じ

じたりしながら、いくつかに分かれている洞窟を見ていきました。奥までたどり着くと、コウモリやゲジゲジを発見。悲鳴や歓声がこだましました。

そして、コウモリを手に取って顔を眺め、羽を広げて観察しました。

参加した小学生は「こんなにコウモリがかわいいとは思わなかった」と、初めての経験を楽しんでいました。

#### ▶ 公民館主催講座

##### 絵手紙教室

今年も年賀状を出す時季に合わせて、12月5日(木)公民館主催講座「絵手紙教室」を開催。久保幸子さん(益城町)を講師に迎え、年賀状を描きました。参加者は、冬の草花であ



▲冬の草花などを持ち寄り、絵手紙の年賀状を描く参加者

を少し残して立体感を出すなどの工夫をしました。近年では、年賀状はパソコンなどで宛名まで印刷でき、素朴で味のある手書きの年賀状は少なくなりました。心のこもった絵手紙の年賀状をもらった人は、きつと新年から温かい気持ちになれるでしょう。

## Human Rights

### 人権 ～心豊かに暮らすために～

#### 甲佐中学校人権教育親子講演会

- 甲佐中学生、保護者、地域住民など約60人が参加

12月15日(日)町トレーニングセンターで、甲佐中学校人権教育親子講演会が開催されました。

甲佐中学校(作田潤一校長267人)が主催。全校生徒のほか、保護者、地域住民など約60人が参加しました。

- ありのままの自分に誇りを持って生きること

講師に(株)保健科学研究所の藤井輝



▶ 講演した藤井さん

明所長を招き、「今を生きる」と題して、藤井さんの実体験を基に講演が行われました。

藤井さんは、2歳のときに顔の右半分が膨らむ病気(海綿状血管腫)を発症し、数え切れないいじめ、差別を受けました。それが原因で小学校のときに転校を余儀なくされ、言

葉で言い表せないほどの深い心の傷を負われました。

しかし、両親の励ましによって、「ありのままの自分に誇りを持って生きること」を学び、今後「異質なものを排除しない世の中に」なることを願われました。

- 人権に関するお問い合わせ先

甲佐町人権教育推進協議会  
(町教育委員会内)

☎096-234-2447(内線323)

✉klg110@town.kosa.lg.jp

# 認知症について正しい認識を持って 介護する人もされる人も穏やかに

認知症は、高齢者の10人に1人が発症すると言われ、いつ、誰が発症するか分かりません。そのため、認知症について正しい認識を持つ必要があります。

認知症とは、脳の病気によって記憶力や判断力が低下し、日常生活に支障が出る状態を言います。認知症を引き起こす病気は数多くあり、症状もさまざまです。

## ◆認知症を引き起こす病気

### ●アルツハイマー病

最も多い認知症疾患で、ほとんどの場合で物忘れを発症します。

### ●レビー小体型認知症

神経細胞の異常な構造物により引き起こされ、幻視や手足の震え、

歩行障がいなどが見られます。

### ●血管性認知症

脳梗塞・脳出血により神経細胞が死ぬことにより発症します。高血圧や糖尿病などの生活習慣病や、心臓病の人は注意が必要です。

### ●前頭側頭葉変性症

人格や行動の変化、言葉の障がいが目立ってきます。

### ※若年性認知症

若年性認知症は、65歳未満で発症する認知症のことで、早期発見が重要となります。

## ◆認知症が疑われる場合には

認知症の中には、治療可能なものや発症を予防できるものがありますが、治療が遅れば完全には

元に戻りません。認知症の多くは、残念ながら現在の医療では根治（完全に治ること）は望めませんが、進行を遅らせる、部分的に症状を改善することは可能です。また、適切な対応により症状が軽減する場合もあります。このため、早期発見・診断が重要です。

## ◆家族が認知症と診断されたら

家族が認知症と診断されて、すぐに受け入れることは容易ではありません。

しかし、今後どのような症状が出てくるのか、そのときにどう対応したらいいのかを知ることは、認知症の人が穏やかに日々を過ごすために重要であり、介護者の負担軽減にもつながります。

## ●相談や家族会を利用しましょう

介護者は、近所の人や親類が理解してくれないもどかしさ、将来への不安、介護サービスなどの利

用に伴う経済的負担、趣味の時間が持てないという不満など、大きなストレスを抱えています。

ストレスがたまった結果、虐待につながることもあります。自分ひとりで抱え込まず、電話相談、家族交流会などで誰かに気持ちを聞いてもらいましょう。

## ●相談窓口

### ・町福祉課

☎096-234-1114

✉kg107@town.kosa.lg.jp

### ・町地域包括支援センター（町総合保健福祉センター内）

☎096-235-8711

✉kg113@town.kosa.lg.jp

### ・熊本県認知症コールセンター

☎096-355-1755

### ※相談は無料です。

※匿名でも相談できます。

## ●認知症の人を支える家族のつどい

奇数月の第3水曜日に開催し、認知症の人を介護している人、家族が認知症と診断された人が参加できます。参加費は無料で、事前予約も不要です。

## ▼次回の開催日時

1月15日（水）午後1時30分～午後3時

## ▼場所

町総合保健福祉センター

## ▼内容

意見交換、認知症コールセンター専門相談員による相談

# 話のあゆみだより

## 認知症

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診断などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
**岩永 一寿 社会福祉士**

さまざまな原因で脳が病気となり、記憶力や判断力が低下して日常生活に支障が出る認知症。いつ、誰が発症するか予測できないものだからこそ、認知症の正しい認識を持って、自分や周囲の人の変化に適切に対応することが大切です。



## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



あやめ  
**長野 絢芽** ちゃん (1歳)

父・次郎 さん 母・ユカ さん  
(府領区)

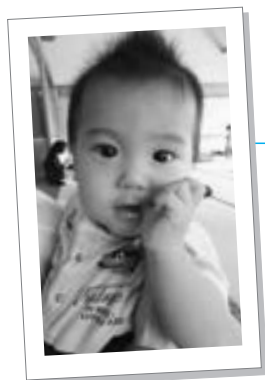
これからも  
元気いっぱい育てね。



こはる  
**園田 心陽** ちゃん (1歳)

父・勇樹 さん 母・佳美 さん  
(下豊内区)

心優お姉ちゃん、真心お姉ちゃん  
大好き♡



あおい  
**岩崎 碧** くん (1歳)

父・雅和 さん 母・紗織 さん  
(岩下一区)

お兄ちゃん、お姉ちゃんにまけない  
元気な子になってね。

## Child-Care

1月の子育て支援カレンダー

### ○ 甲佐保育園 096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 若草保育園 096-234-0013

17日(金) アンパンマンの福笑い

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 竜野保育園 096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 乙女保育園 096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 緑川保育所 096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内) 096-234-0305

6日(月)	散歩(七草探し)
8日(水)	カルタ遊び
10日(金)	たこ作り(たこあげ遊び)
15日(水)	誕生会(要予約)
17日(金)	戸外遊び
20日(月)	積み木遊び
22日(水)	散歩(園周辺)
24日(金)	お絵描き遊び
27日(月)	お面作り
29日(水)	戸外でボール遊び
31日(金)	おやつ作り(ココロホットケーキ)
2月3日(月)	豆まき
5日(水)	切り紙遊び

育児相談(月～金曜日)

体験保育(午前9時30分～正午)

## 1・2月の保健活動

● 会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

1月16日(木) 午前9時

2月20日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

1月16日(木) 午前10時

2月20日(木) 午前10時

### + 10か月児教室

2月7日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

2月4日(火) 午後1時

### + 2歳児よい歯の健診

2月28日(金) 午前9時30分

### + 3歳児健診

2月4日(火) 午後1時20分

### + 不活化ポリオ予防接種

1月8日(水) 午後1時30分

2月6日(木) 午後1時30分

### + 3種混合予防接種

1月17日(金) 午後1時30分

2月14日(金) 午後1時30分

### + BCG予防接種

1月21日(火) 午後1時30分

● 健康や福祉、介護、健康診断などに  
関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉klg113@town.kosa.lg.jp

● 行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)

お知らせ

町農業委員会委員選挙人名簿の登録申請を忘れずに

町選挙管理委員会では、町農業委員会委員選挙人名簿を、毎年1月1日現在で資格要件を備えている人の申請に基づき、資格を調査した上で作成します。

- 名簿に登録されないと、その後1年間にわたり町農業委員会委員選挙において投票できませんので、必ず申請してください。
- ▼資格要件
- 次の要件を満たしていること
- ①本町に住所を有する人で、年齢が満20歳以上の人
- ②次のア〜ウに該当する人
- (ア)10年以上の耕作の業務を営む人で、年間おおむね60日以上耕作に従事する人
- (イ)耕作の業務を営む人の同居

の親族、またはその配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事する人

(ウ)10年以上の農地につき、耕作の業務を営む農業生産法人の組合員、社員または株主のいずれかに当たる人で、年間おおむね60日以上耕作に従事する人

▼提出先

各行政区嘱託員(各区长)、または町農業委員会事務局

(町産業振興課内)

▼提出期限

1月10日(金)

▼お問い合わせ先

町選挙管理委員会事務局  
(町総務課内)

☎096・234・1114

(内線222)

✉klg202@town.kosa.lg.jp

町農業委員会事務局(町産業振興課内)

☎096・234・1176

(内線153)

✉klg207@town.kosa.lg.jp

児童手当は忘れずに申請してください

児童手当は、中学校卒業(15歳の誕生日後の最初の3月31日)までの児童を養育している人に支給されます。

出生日や転入した日(異動日)が月末に近い場合、申請日が翌月になっても、異動日の翌日から15日以内であれば申請月分から支給します。

申請が遅れると、原則遅れた月分の手当を受けられなくなりしますので、ご注意ください。

▼支給月額

・0〜3歳未満

15,000円

・3歳〜小学校修了前の第1子、第2子

10,000円

・3歳〜小学校修了前の第3子以降

15,000円

・中学生

10,000円

10,000円

▼支給時期

原則として、毎年6月、10月、2月にそれぞれの前月分までの手当を支給します。

▼申請に必要なもの

- ・印かん
- ・受給者の健康保険証
- ・受給者名義の預金通帳

▼申請・お問い合わせ先

町福祉課  
☎096・234・1114  
(内線143)

✉klg205@town.kosa.lg.jp

水道管凍結防止のための防寒対策を心掛けてみましょう

気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍結することがあります。水道管の凍結は、断水ばかりでなく、水道管の破裂を引き起こす恐れもあります。

このようなトラブルが生じると、修理費もかさみます。事前の防寒対策を心掛けましょう。

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
1月1日	甲佐眼科	☎096-235-5600
1月2日	荒瀬病院	☎096-234-1161
1月3日	谷田病院	☎096-234-1248
1月5日	荒瀬病院	☎096-234-1161
1月12日	谷田病院	☎096-234-1248
1月19日	甲佐眼科	☎096-235-5600
1月26日	荒瀬病院	☎096-234-1161
2月2日	谷田病院	☎096-234-1248

町税などの滞納処分(11月分)

種別	件数・金額など
家宅捜索	1件
動産差し押さえ	25点
債権差し押さえ	85,996円
交付要求	0件
公売代金	0円

古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第8回～

### 「目野薬師如来および十二神将像」

目野薬師如来および十二神将像は、中横田の目野地域にあります。薬師如来は、病を治し、苦しみから救う医薬の仏として古くから信仰されてきました。



▶薬師如来と日光・月光菩薩

目野地域の薬師如来像は、高さ80センチで、左手に薬壺（やっこ）を持っています。室町時代の作品といわれ、両脇には同時期に作られた日光・月光菩薩が安置されています。さらにその周りには、十二神将像が薬師如来を守るように安置されています。この十二神将像は江戸時代に作られたものですが、詳細に観察すると面白い発

見があります。

十二神将の「十二」とは干支からきており、その頭を観察すると、干支の動物たちがかたどられていることが分かります。神像には、神々しく近寄り難いイメージがありますが、これをみると妙に愛嬌（あいきょう）があります。

薬師如来や日光・月光菩薩が作られたのは今から約400年前で、信仰はそれから連綿と受け継がれてきました。400年前の目野地域には、たくさんのお寺があったという伝承も残っています。



◀申（さる）の頭をかたどった十二神将像

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447 (内線 322) ✉klg110@town.kosa.lg.jp

- ▼特に凍りやすい水道管
  - ・屋外でむき出しになつてゐる水道管
  - ・北向きで日の当たらない所にある水道管
- ▼凍結防止のポイント
  - 水道管や蛇口など、露出している部分に市販の保温チューブや古い毛布・タオルなどの保温材を巻きます。保

温材が濡れないように、さらにビニールで巻くと効果的です。また、就寝前に浴槽などに少しづつ水を出しておくことで凍りにくくなります（ただし、水道料金は発生します）。

- ▼凍結したときの対処法
  - 水道管が凍結したら、自然に溶けるのを待つか、タオルなどを巻いて、その上からぬるま湯を掛けてゆっくり溶かしてください。熱湯を急に掛けると、水道管や蛇口が破裂する場合があります。
  - ▼破裂したときの対処法
    - 水道管が破裂したら、まず水道メーターボックス内の止水栓（バルブ）を閉めて水を止めてください。
    - その後、破裂した部分に布

## 5 お礼

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼ご寄附いただいた皆様  
お名前 住所  
西野 雅博様 滋賀県 ほか2名様

▼平成25年度寄附金額合計  
275,000円

▼お申し込み・お問い合わせ先  
町企画財政課  
☎096・234・1154 (内線236)  
✉klg104@town.kosa.lg.jp

☎096・234・0755  
✉klg114@town.kosa.lg.jp

やテープを巻いて応急処置をして、お近くの水道業者（指定給水装置工事業者）に修理を依頼してください。

▼お問い合わせ先  
町環境衛生課水道係（町水道管理センター内）

### environmental preservation

#### クリーンセンターへのごみ搬入量 (11月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	184,220	△22,550	△5,060
資源ごみ	18,990	△9,500	△3,270
粗大ごみ	3,720	△1,060	△810
合計	206,930	△33,110	△9,140

※単位・\*<sub>0</sub>

### traffic safety

#### 交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	33	(△2)
死者	2	(0)
傷者	39	(△9)

12月15日現在 (カッコ内は前年比較)

### fire prevention

#### 出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(1)
原野	0	(△1)
その他	2	(1)
合計件数	3	(1)

12月15日現在 (カッコ内は前年比較)

# お知らせ

2月16日は熊本城マラソン  
交通規制などにご協力ください

2月16日(日)熊本市で、  
熊本城マラソン2014が開  
催されます。

大会当日は、長時間にわた  
り大規模な交通規制を行いま  
すので、マラソンコース沿線  
以外の通行可能な道路におい  
ても大幅な渋滞が予想されま  
す。

大変ご迷惑をお掛けしま  
すが、温かいご理解とご協力を  
お願いいたします。

## 交通規制の詳細

交通規制についての詳細は、  
「熊本城マラソンホームページ」  
をご確認ください。

URL <http://kumamotojyo-marathon.jp>

## お問い合わせ先

熊本城マラソン実行委員会  
事務局  
096-328-2373

# 募集

身体障がい者ソフトウェア  
開発訓練生を募集します

県立高等技術専門学校では、

身体に障がいがある人が就職  
に必要な技術などを習得する  
ことを目的に、身体障がい者  
ソフトウェア開発訓練生を次  
のとおり募集します。

## 訓練内容

情報処理技術習得訓練(2  
年間)

## 訓練場所

身体障害者ソフトウェア開  
発訓練センター(益城町)

## 応募資格

身体障害者手帳所持者で、  
ハローワークに求職を申し込  
み、高校卒業(見込みを含  
む)と同等以上の能力を有す  
る人で、特別な介助を必要と  
しないことなど

## 定員

10人

## 費用

年間2万円程度

## 募集期限

1月21日(火)

## お問い合わせ先

県立高等技術専門学校  
096-378-0121

平成26年度宮崎県産業開発  
青年隊員を募集します

平成26年度宮崎県産業開発青  
年隊員を次のとおり募集しま  
す。

宮崎県産業開発青年隊とは  
宮崎県産業開発青年隊と

は、昭和26年に土木建設技術者  
を養成するために全国に先駆け  
て発足した教育機関です。

## 応募資格

全寮制での団体実習訓練に耐  
え得る男女

## 教育訓練期間

4月～平成27年2月末

## 選考試験日

・一般選考試験Ⅱ  
2月8日(土)

・一般選考試験Ⅲ  
3月20日(木)

## 選考試験会場

・一般選考試験Ⅱ  
宮崎県建設技術センター(産  
業開発青年隊)、宮崎県延岡  
総合庁舎

・一般選考試験Ⅲ

宮崎県建設技術センター(産  
業開発青年隊)

## 定員

・施工管理過程  
40人

・専攻課程  
20人

## 受験願書受付期間

・一般選考試験Ⅱ  
1月15日(水)～2月3日(月)

・一般選考試験Ⅲ  
3月3日(月)～17日(月)

## 合格発表日

・一般選考試験Ⅱ  
2月14日(金)

・一般選考試験Ⅲ  
2月14日(金)

・一般選考試験Ⅲ

3月25日(火)

願書提出・お問い合わせ先  
宮崎県建設技術センター  
(産業開発青年隊)  
〒889-1602  
宮崎県宮崎市清武町今泉丙  
2559-1  
0985-85-1600

# 開催

第9回森林自然観察・体験  
教室を上天草市で開催

県では、森林の持つ多様な  
機能や自然の魅力を県民の皆  
さんに理解していただくため、  
第9回森林自然観察・体験教  
室を上天草市の「観海アルプ  
ス」で開催します。

## 開催日

1月19日(日) 午前10時～午  
後2時(午前9時30分～受付)

※小雨決行

## 集合場所

白嶽森林公園キャンプ場駐車場

## 内容

「観海アルプス」を散策しな  
がら、湿地および沿海地の植物  
を観察します。

## 募集定員

40人

## 参加費

500円(保険料および資料  
代、小学生以下200円)

## 第21回ミニバレーボール大会




優勝したあゆの里

- 主催 甲佐町バレーボール協会(芦原博幸会長)
- 開催日 11月13日(水)
- 会場 町トレーニングセンター

- 大会結果(参加8チーム)
- ・優勝 あゆの里
- ・準優勝 スウィートフィッシュ

甲佐町総合型地域スポーツクラブ  
**「I・YOU スポーツクラブ」**  
 1月のアユスポ・カレンダー



山本 楽々さん  
 (津志田区)  
 サッカー教室

みんな、サッカーをしよう!

●スポンジテニス&バドミントン  
 甲佐小学校体育館・毎週月曜日  
 1月20日(月) 午後7時30分  
 1月27日(月) 午後7時30分

●少年柔道  
 甲佐中学校武道館「甲心館」・毎週火・木曜日  
 1月7日(火) 午後7時  
 1月9日(木) 午後7時  
 1月14日(火) 午後7時  
 1月16日(木) 午後7時  
 1月21日(火) 午後7時  
 1月23日(木) 午後7時  
 1月28日(火) 午後7時  
 1月30日(木) 午後7時

●ジュニアバレー  
 町トレーニングセンター・毎週火・木曜日  
 1月7日(火) 午後6時30分  
 1月9日(木) 午後6時30分  
 1月14日(火) 午後6時30分  
 1月16日(木) 午後6時30分  
 1月21日(火) 午後6時30分  
 1月23日(木) 午後6時30分  
 1月28日(火) 午後6時30分  
 1月30日(木) 午後6時30分

●卓球  
 町生涯学習センター・毎週火・水曜日  
 1月7日(火) 午後7時30分  
 1月8日(水) 午後7時30分  
 1月14日(火) 午後7時30分  
 1月15日(水) 午後7時30分  
 1月21日(火) 午後7時30分  
 1月22日(水) 午後7時30分  
 1月28日(火) 午後7時30分  
 1月29日(水) 午後7時30分

●サッカー教室  
 緑川グラウンド・甲佐小学校グラウンド・毎週木・土曜日  
 1月9日(木) 午後7時  
 1月11日(土) 午前9時  
 1月16日(木) 午後7時  
 1月18日(土) 午前9時  
 1月23日(木) 午後7時  
 1月25日(土) 午前9時  
 1月30日(木) 午後7時

●バスケットボール教室  
 甲佐小学校体育館・毎週火曜日  
 1月7日(火) 午後7時  
 1月14日(火) 午後7時  
 1月21日(火) 午後7時  
 1月28日(火) 午後7時

■お問い合わせ先  
 I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局  
 (町教育委員会社会教育課内)  
 ☎096-234-2447(内線325)  
 ✉klg110@town.kosa.lg.jp

シニアリーダー養成講座の参加者を募集します

(助熊本さわやか長寿財団では、ITを利用した高齢者の生きがいや仲間づくり、社会参加を応援するため、指導者となるシニアリーダーの養成講座を開催します。詳しい内容につきましては、

お問い合わせ先  
 県森林保全課  
 ☎096・333・2450

お問い合わせ先  
 県森林保全課みどり保全班  
 〒862-8570(住所)  
 記載不要)  
 ☎096・385・6247  
 ✉shirihitozen@pref.kumamoto.lg.jp

申し込み方法  
 氏名、年齢、住所、電話番号を記載して、はがき、ファックス、メールでお申し込みください。電話での受付はしていません。

お申し込み先  
 県森林保全課みどり保全班  
 〒862-8570(住所)  
 記載不要)

1月10日(金)は、110番

緊急時・頼れるあなたの110番  
 安心の警察相談#9110

## くらし安全

お問い合わせ先  
 助熊本さわやか長寿財団  
 ☎096・333・2450  
 URL <http://www.sawayaka.or.jp/>

お問い合わせ先  
 助熊本さわやか長寿財団から5,000円を補助します。

※講座修了者には、助熊本さわやか長寿財団から5,000円を受講費用

開催日  
 2月1日(土)、8日(土)、15日(土)、22日(土)、3月1日(土)

場所  
 N.T.T西日本九州熊本事業部

財団ホームページをご覧ください。

①必ず止まってから通報してください。徒歩でも、移動しながらの通話は途切れることがあります。

②通報場所を正確に伝えてください。県境付近では、隣県警察につながる場合があります。

③通話終了後は、しばらく電源を切らないでください。110番センターから、不明な点をお尋ねする場合があります。

110番は、緊急通報専用電話です。110番通報する際は、「何があったのか(事件か、事故か)」、「いつ(今か、何時ごろか)」、「どこで(〇〇町の△△)」、「犯人の人名、着衣、逃走方向、車」、「被害の状況、被害品」、「あなたの住所、氏名、電話番号」などを、落ち着いて係員に話してください。

携帯電話、PHSからの110番通報は、次のことに注意してください。

携帯電話、PHSからの110番通報は、次のことに注意してください。

①必ず止まってから通報してください。徒歩でも、移動しながらの通話は途切れることがあります。

詳しくは、県警ホームページをご覧ください。

また、緊急事件・事故以外の用件は、管轄の警察署や交番・駐在所、警察相談電話をご利用ください。

詳しくは、県警ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先  
 御船地区防犯協会連合会  
 (御船警察署内)  
 ☎096・282・1110

お問い合わせ先  
 御船地区防犯協会連合会  
 (御船警察署内)  
 ☎096・282・1110

管轄の警察署・駐在所  
 御船警察署  
 ☎096・282・1110

甲佐駐在所  
 ☎096・234・0021

白旗駐在所  
 ☎096・234・1775

警察相談電話  
 ☎096・381・9110

管轄の警察署・駐在所  
 御船警察署  
 ☎096・282・1110

甲佐駐在所  
 ☎096・234・0021

白旗駐在所  
 ☎096・234・1775

警察相談電話  
 ☎096・381・9110

管轄の警察署・駐在所  
 御船警察署  
 ☎096・282・1110

甲佐駐在所  
 ☎096・234・0021

白旗駐在所  
 ☎096・234・1775

警察相談電話  
 ☎096・381・9110

詳しくは、県警ホームページをご覧ください。

## 町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ~1月~

### ●新成人を祝う「書と花展」

- ▶期間 1月6日(月)~16日(木)
- ▶主催 甲佐町文化協会

- お問い合わせ先  
 町教育委員会社会教育課  
 ☎096-234-2447(内線321)  
 ✉klg110@town.kosa.lg.jp



しめ縄づくりワークショップ（ろくじ館）

うたごよみ 睦月

「短歌」

渡辺幸士 選

手を引かれバスで出掛けし紅葉狩その彩りに  
心打たるる 松本ぬい子

秋迎え色とりどりの樹々の葉は命尽くしてひ  
らひらと落つ 森田 房恵

文化祭習字に絵画出す人の名前を見ては敬服  
しおり 上村やす美

八月の暦めくれば猛暑日は忘れしごとく秋の  
気配す 内田乃武子

庭木々の根方に咲きし石露の黄花秋陽に輝  
きており 上村 かず

はや寒波来るか朝の冷え込みに慌てて服の重  
ね着をする 吉永由紀子

寒さ避け暖を求めて眠る猫ひと塊の石にも似  
たり 緒方 明美

自販機の横のベンチにバスを待ち持参せし茶  
で喉を潤す 内山タミエ

毎回の定期検診市内まで付き添う嫁に感謝し  
ており 赤星 文子

明け方に夜具の乱るることも無く和める顔で  
夫は逝きたり 赤星 延子

尉 鷓はこの地忘れず訪れて小庭楽しみ尾つ  
ば振りおり 塚原 俊子

熊本弁で話掛けると真似をする「くまもん  
グッツ」に大笑いする 塚原 曉益  
逝きし友病む友ありしクラス会十年後の次回  
を思う 渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「眠る」

眠る娘の未来の幸を祈るのみ 布田 愛子  
寝過ごして弁当作り後を追う 緒方 瑞枝  
婆ちゃんの添い寝のいびき眠られぬ 北 仁子  
妻眠る墓に淋しく花一輪 林 雅之  
夜半目覚め深呼吸して良く眠る 松本ぬい子

「ぐずぐず」

温暖化四季もぐずぐず狂ってる 古閑チヨミ  
ぐずぐずをいららが待つ駅ホーム 清川みどり  
ぐずぐずとしている間にもはや師走 早 彦喜  
張り切っても体叶わずぐずぐずと 伊豆野ヤエ  
呼びに来るまでぐずぐずと訳がある 渡辺 幸士

「肥後狂句」

厳しかア 面接が領きもせん みどり  
身も心も 捧げた相手間違うた 千恵  
裏切って 予報に蒲団まだわしゅう 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
096・234・2447（内線321）

# ひとの動き (敬称略)

11月11日(月)~12月10日(火)

## birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
船津	森田 煌大	男	譲 治
下横田	福永 准己	男	武 晴
田口	村上 友梨	女	大 輔

## marriage ご結婚おめでとう

住所	氏名
夫 熊本市	阿津坂 純
妻 世持	園田 孝枝

## condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
田口	松坂 和生	67	百合子
東寒野	本田 シヨリ	86	シヨリ
西寒野	下津 春好	90	春 好
白旗	井芹 眞治	61	美 琴
岩下	松本 数登	90	数 義
西寒野	成松 富子	86	富 子
大町	田仲 正昭	81	シマ子
糸田	本田 マスエ	90	マスエ
西寒野	井上 光子	94	光 子
上揚	池上 孝徳	87	静 男
緑町	山本 泰生	72	美智子
早川	矢ノ下 康成	81	康 成
南三箇	尾田 昭美	83	スミ子

data 甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	5,410	△8
女	6,017	△17
計	11,427	△25
世帯数	4,279	6

平成25年11月30日現在



## こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

### レンジでカボチャの煮物

#### ③存知ですか?

カボチャのビタミンEとベータカロチンが細胞の老化を防ぎ、免疫力を高め、若返いに役立ちます。また、更年期特有の症状を和らげ、大腸がんを予防します。風邪予防にも効果的なカボチャをたくさん食べて、寒い冬を乗り切りましょう。



#### 材料-4人分-

カボチャ	1/4個
鶏ミンチ	200g
めんつゆ	大さじ3
みりん	大さじ1
水	1カップ
}	
片栗粉	大さじ1
水	大さじ1
}	

#### 作り方

- ① カボチャをよく洗って種とわたを取り、丸ごとラップで包んで600Wのレンジで3分加熱します。
- ② 耐熱容器に鶏ミンチとAを入れ、さっと混ぜます。Bの水溶性片栗粉を加え、しっかり混ぜ合わせて軽くラップを掛け、レンジで3分加熱します。
- ③ ①を食べやすい大きさに切り、②に入れます。はしで大きく混ぜ合わせたら、ラップを軽く掛け、もう一度レンジで3分加熱します。
- ④ ひと混ぜして器に盛り付けましょう。

※夏に収穫したカボチャは、冬に甘さを増してさらにおいしくなります。

※種はよく洗って1~2時間乾燥させ、フライパンで弾けるまで炒るとおいしく食べられます。

## 編集後記

12月7日(土)に開催された第31回甲佐町「人権週間」町民集会。今年度は、落語家の桂七福さんが、「差別をなくして最高の笑顔を」と題して講演しました。

落語は、言葉によって人を楽しませる「話芸」。しかし、言葉は時として誤解されたり、人を傷付けたりすることもあります。プロの落語家として、お客さんが不愉快にならないように言葉を選んでいくという桂さんは、言葉の持つ力について「相手が一生懸命にするような深い傷を負わせることも、相手の一生を支えるものにもなる」と言います。もし誤解されたら、「なるべく早く相手に会いに行つて素直に謝れば、相手を大切に思う気持ちが変わる」と桂さん。相手を大切に思う気持ちを優しい言葉に乗せて届けたいものです。

(か)



**越智 新さん**  
Ochi Arata  
〔下豊内区〕

**佐藤 直樹さん**  
Satou Naoki  
〔広瀬区〕

**川上 昇さん**  
Kawakami Noboru  
〔小鹿区〕

平成24年度から甲佐町地域おこし協力隊として本町に移住し、地域力の維持・強化に取り組む。

## 地域外の人材の力で活性化 甲佐町地域おこし協力隊

地域おこし協力隊とは、地域力の維持・強化を目的として、都市住民など地域外の人材を地域の新たな担い手として受け入れ、地域おこし活動の支援や農林漁業の応援、住民の生活支援などの地域協力

活動を行う制度。平成21年度に総務省が創設し、町では、平成24年度から3人を隊員として委嘱した。  
広告代理店に勤めていた越智新さんは神奈川県から、バングラデシュで青年海外協力

隊として活動していた川上昇さんは宮崎県から、隊員になる前から宮内地区で農作業を行っていた佐藤直樹さんは熊本から、それぞれ本町に移住。農薬や肥料を使わない自然栽培の農作物を販売する「ボシドラ農園」や地域住民とともに企画するキャンプ・カフェなどのイベントを通じて、都市部に住む住民に本町の豊かな自然や暮らしの良さを発

信するほか、今年度からは甲佐町直売所「ろくじ館」の運営サポート、特に過疎化が進む宮内地区については、地域活動を発展させるためのNPO法人の設立、地域資源を活用した宮内ブランド商品の開発などを、町と連携して進めている。

「宮内地区は、大きな道路も、スーパー、コンビニ、病院、信号もない。不便と思われがちだけど、景色はいいし、食べるものは畑で作ったり、猟に出たりして、実は豊かな暮らしをするための条件が全部揃っている」と話す佐藤さん。少子高齢化が進む中、本町に残る豊かな暮らしや自然環境を維持していくために、3人は奮闘する。

「甲佐町は『クオリティの高い田舎』を目指すのがいいと思う」と3人は語る。「例えば『日本一気持ちよく散歩できる農道』を作って、看板を撤去したり、草刈りや花植えをしたりするのもいい。そうして少しずつ積み重ねていけば、良い町になれる」と地域おこしへの夢を語る。